いつも市民再度（サイド）の水族館です。

水族館をもっと楽しくわかりやすく

港まち室蘭のレジャースポット水族館。
古くて小さな水族館だけど、
みんなの思い出がたくさん詰まっています。
今年リニューアルされ、おもしろさもアップ。
親子連れなどでにぎわいを見せています。
主役の魚たちと飼育員、入館者の声など、
水族館を支える皆さんを紹介します。

５月２２日に生まれた
「さつき」（右）（ゼニガタアザラシ）は、
お母さんの愛情をたっぷりもらって、
すくすく育っています。
微笑ましい姿をご覧にいらしてください。

アイデアと心を込めて手づくりの施設づくり

ユニークな海の仲間たちが暮らす水族館が注目を集めている。指定管理者制度を導入し、運営が市から民間にバトンタッチされた。開館53年目を迎え、施設・設備の拡充がままならない中で、お客さんの満足度を高めようと様々な取り組みが行われている。

コンクリートがむき出しで殺風景な屋内展示施設の階段の壁や天井に、発泡スチロールや石こうを張り「海底トンネル」風にアレンジ。市民も製作に協力した。子どもたちが飾り付けを行うなど協働作業で仕上げた自慢の作品だ。また、展示室入口には、色鮮やかなクラゲ（カラージェリーフィッシュ）水槽を設置。水中をたゆたうカラフルな色彩がお客さんの目を楽しませている。2階には、幼児用の滑り台などを配置したキッズルームを設け、子どもたちの遊び場を「全天候型」にした。特典も設けた。1千円で年間何度でも入館できる「年間パスポート」を発売。そのほか、絵鞆漁港に近い「地の利」を生かし、新鮮な魚介類の浜焼きを絵鞆漁協の協力により、毎週日曜日に開催。おいしい目玉がそろった。

今も昔もうれしそうな子どもの姿は変わらないです。

親子4代で遊びに来た
永井（ながい）トモさん（右端）

親子4代で遊びに来ました。苫小牧に住んでいる5歳のひ孫が、楽しみにしています。子育てまっ最中のころから訪れているので、もう50年くらい利用していますね。海水浴場がなくなり、周囲が埋め立てられ、ずいぶん変わりましたが、水族館でうれしそうに遊ぶ子どもたちの姿は変わらないですね。子どもたちには、魚とふれあい、遊具で遊べる遊園地ですが、私たちには、子どもたちや家族とふれあえる貴重な場所になっています。大人300円で70歳以上と、中学生以下が無料という入館料も、気軽に利用できる魅力だと思います。

列車の車窓のような展示水槽は全国でも珍しい

家族のふれあいゾーンの芝生は、白鳥大橋の眺めも良好

見て触って生き物を学べる磯の体験コーナーは、子どもたちに人気抜群

ふるさとに戻ってきたことを実感する場所です。

3人の子どもと毎月遊びにくる
鷲見（すみ）　未織（みお）さん

水族館には、子どものころの思い出がいっぱいあります。母親に手を引かれて無我夢中で遊んでいたころを懐かしく思います。4歳と1歳6か月の双子の3人の母親になりましたが、こうして水族館に遊びに来ると、昔の自分を思い浮かべ、微笑ましく子どもたちを見ることができるので、うれしくなります。

しばらく室蘭を離れていましたが、つぶ焼きを味わい、トドのランを見ていると、ふるさとに戻ってきたことを実感できます。

小さな水族館ですが、目が行き届きやすいので安心して、子どもを遊ばせられますね。上の子は、魚を見たり磯の生き物にさわって楽しみ、下の子は、遊具で遊んで満足しているようです。毎月来ているので、年間パスポートは助かります。

市民に支えられ、思い出を提供してきた古くて小さな水族館

4月29日のオープンから約2か月で5万5千人が入館した。安く、近く、短時間で楽しめるという3拍子を兼ね備えた水族館は、小さな子どものいる家族にとって、絶好の遊び空間を提供している。

昭和28年に北海道第1号として誕生した水族館には、市民の思い出がいっぱい詰まっている。海水浴場が埋め立てられ、レジャー施設やアパートが建ち並んだが、古くて小さな水族館は市民に支えられ、延べ800万人が訪れている。

魚たちの生活と水族館の裏側を紹介

シンボルフィッシュのアブラボウズや生まれたばかりのアザラシ、特別天然記念物のオオサンショウウオなど、水族館には、約130種類4千のユニークな海の仲間たちがみんなを待っている。みんなが知らない魚たちの生態や飼育の裏側、飼育員の気遣いなど水族館には「新しい発見」がいっぱいある。なぜをなるほどに変えて、この夏「水族館博士」を目指して学習しよう。

水族館の魚などを調べて、生き物を大切にする心を育んでいる絵鞆小学校の水族館クラブの皆さんが、魚など海の仲間たちの生活の様子を飼育員に質問しました。

魚の口の大きさに合わせてエサを切るんだ。トドやアザラシはホッケを丸ごと食べるんだよ。

魚やトドのエサの時間を教えて？

毎日14時から14時30分ごろが魚やトドなどの食事の時間。
エサを与えている時は、魚の動きが活発になるよ。
トドは鳴き声が大きくなり、アザラシは体を叩いて「ちょうだいよ」とアピールするんだ。

ペンギンは夏になっても暑くないのかな？

18匹のペンギンはフンボルトペンギンという種類で、赤道近くの暑い地域に住んでいるんだ。暑さは平気で、寒さには弱いんだ。雨や風が強くなると木陰に隠れるという習性があるから、屋根がある家に住んでいるんだよ。

カニは夜行性だけど、エサの時間は活発に動くよ

飼育員の澤田（さわだ）さん

ユニークな魚たちをちょっと紹介

オオサンショウウオ

約3千万年前からほとんど進化していない「生きた化石」は、絶滅の危機にあることから特別天然記念物に指定されています。

アジ

大型の魚に襲われやすいアジはいつも集団生活。群れになることで大きな1匹の魚と見せかけ「強いぞ」と主張しているのです。

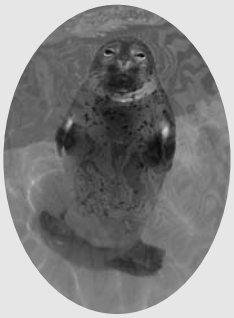
オオカミウオ

つぶなどを貝殻ごと食べる頑丈な歯が特徴。別名歯魚。オオカミのようなどう猛な顔つきと性格から名付けられました。

お魚さんのこと、いろいろ教えてください。

アザラシが水中に立っているときは、おなかがすいたときのしぐさなんだよ。

飼育員の細野（ほその）さん



おなかすいたよ…

アブラボウズはどうしてシンボルなの？

「アブラボウズ」は昭和46年当時、全国で唯一室蘭水族館が飼育に成功しました。ここでしか見れない珍しい魚なので、シンボルの魚に決めたんだ。
アブラボウズは、5センチメートル程度の稚魚から育て、10年で120センチメートル、体重40キログラムまで大きくなりました。

いつも泳ぎまわっている魚は眠らないのかな？

魚はまぶたがないので、目を閉じて眠らないんだよ。でも、魚だって生き物。
アジやブリなどの常に泳ぎ回る回遊魚は、夜になるとゆっくり泳ぎ、体を休むんだ。
夜行性のソイは岩と岩の間に身を寄せて、昼間の明るい時間に休むんだよ。

ゴマフアザラシの子どもとお母さんはどうして同じプールで暮らさないの？

エサをあげても先に親に取られるから、別々のプールで暮らしているんだ。
エサが上手に取れるようになったら、仲良く暮らすよ。

フサギンポ

頭の上にフサが付いているのが特徴。このフサは、動きの遅いフサギンポが海草と勘違いして寄ってきた小魚を食べるための疑似餌（ぎじえ）なのです。

アツモリウオ

鎧（よろい）のような硬い甲板で覆われているので、源平合戦の一の谷の戦いで赤い鎧（よろい）をまとっていた平敦盛（たいらあつもり）に見立てて名付けられました。

カラージェリーフィッシュ

今年登場したクラゲ。
熱帯地方の東南アジアに生息し、青、白などカラフルな色が特徴。

愛情込めて育てた魚たちの表情を楽しんでください。

飼育員の坂口輝雄（さかぐち てるお）さん

魚たちが、魚らしく長生きできる環境づくりを第一に考えて飼育しています。水槽の中は、自然界と異なるので、小さな魚一匹の病気がすべての魚に伝染し、取り返しのつかないことになる可能性もあるので、毎日の点検は気が抜けません。

エサをおいしそうに食べている姿を見ると安心します。元気な姿を見ていただき、魚に関心、興味を持ってもらうことが、私たちの役割だと思っています。水槽では、魚たちが海の中を泳いでいるような雰囲気をつくるため、手づくりの擬岩を配置するなど、魚を引き立てる演出も行っています。

5月22日にゼニガタアザラシの赤ちゃんが生まれました。新しい命の誕生はとてもうれしいですね。その一方で、命を失うこともあるので、悲喜こもごもの思い出がいっぱいです。

生き物とふれあう「本物」の磯辺が少なくなったのが残念です。展示室1階の「磯の生物コーナー」で、親子そろって、カニやヒトデに触れてほしいですね。お父さん、お母さんには、生き物の知識を子どもに教えてあげてほしい。わからないことは私たちがお手伝いします。水族館は、子どもも大人も生き物の大切さや生態を楽しみながら学習できる場所でもあると思います。

私たち飼育員が、愛情込めて育てた魚たちを、ぜひご覧ください。

毎日、飼育員が魚の口に切りそろえたエサを与える。

水槽内を清潔に保つため、ふんや残ったエサを毎日きれいにすいとる。

ゼニガタアザラシの赤ちゃんの名前が「さつき」に決まりました。

八丁平にお住まいの伊藤五月ちゃん（4歳）が名付けました。五月ちゃんは、5月22日生まれで女の子、身長100センチメートル。アザラシの赤ちゃんと共通点が多いことから、自分の名前を応募したそうです。「妹ができたみたい。一緒に大きくなろうね」と、水族館の楽しみが増えたようです。たくさんのご応募ありがとうございました。

伊藤五月（いとう さつき）ちゃん

みんなのアイドル「海獣」紹介

アザラシ

流氷の上で暮らすゴマフアザラシの赤ちゃんは、他の動物にとって標的になりやすいから、氷の色と似た白い毛なんです。ゼニガタアザラシは岩場で暮らすから、赤ちゃんの時から岩の色と似た黒なんです。

ペンギン

オスとメスはつがいになると一生涯同じペアで生活します。つがい用に仕切られた部屋で、仲良く一緒にうつ伏せで寄り添う姿は、夫婦円満そのものです。

トド

28歳（人間の年齢にすると90歳）になるランは体長約3メートル、体重1トン。1日に食べるエサの量は約20キログラムです。高齢から視力が低下し、豪快なジャンプなどの「ショー」はお休みしています。

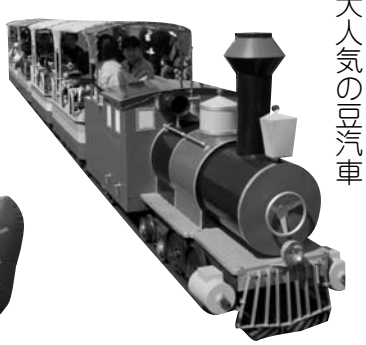
楽しい思い出づくりのお手伝いができればうれしいですね。

子どもたちが安全に楽しんでもらえるよう毎日点検しています。機械の動きを目と耳で確認するほか、ふき掃除などで実際に触れて異常がないか調べています。遊具の安全だけではなく、子どもが段差や階段で転んだりしていないか注意して見るようにしています。遊びに来たのに、けがをすると楽しい思い出が台無しですからね。

お父さんやお母さんから「水族館は安心して子どもたちを遊ばせられる」と言われています。安全で楽しいひとときを過ごしてもらうことが、私たちの願いです。

子どもたちとのコミュニケーションも大切にしています。子どものころ来ていた人が、私たちを覚えてくれていて、声をかけてくれることがあります。うれしいですね。そんな子どもたちが、親になって水族館に来てくれているんです。楽しい思い出のお手伝いができることを誇りに思います。

遊具担当の丸家初子（まるやはつこ）さん



昔から子どもたちに大人気の豆汽車

とんだり、跳ねたりして遊べるシンボルフィッシュ「アブラボウズ」の特注フアフア

水槽の水はどうしてるの

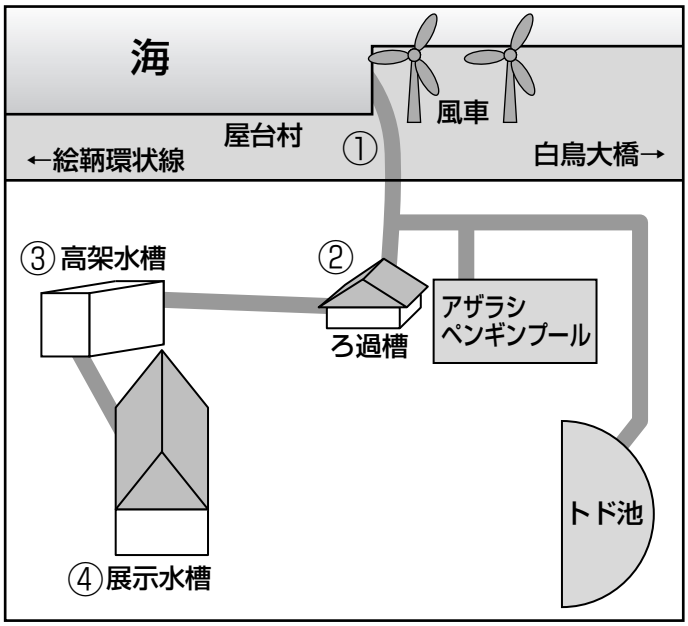
①風車近くの取水ポンプから海水をくみ上げ

450メートル離れた風車付近で海水をくみ上げています。水族館では、毎日600トンから800トンの海水を使用しています。

②海水はろ過槽できれいにする

海水は、ろ過槽できれいにした後、水族館裏手の地上30メートルの高架水槽にポンプで送水します。ろ過槽の中には、砂を敷き詰め、砂の中のバクテリアが海水の汚れを分解してきれいな海水にします。

ペンギンプール横にある「沈んだ家」はろ過槽。ここで、海水をきれいにしている。



③・④魚たちの暮らしやすい温度に調節

高架水槽に貯めた海水は、展示水槽内に送られます。暖流系の水槽は18度から23度に温め、冷水系の水槽には6度から10度に冷やします。春夏秋冬を問わず、魚たちに適した水温に調節しています。

親しみのある水族館づくりをみんなでがんばります。

館長の
松尾信明（まつおのぶあき）さん

お客さんに喜んでもらえる水族館づくりを、職員みんなで力を合わせて取り組んでいます。4月29日のオープンまで手探りの状態で準備を進め不安の連続でしたが、オープン当日、開門前に300人もの行列ができていて感激しました。古くて小さな水族館ですが、市民の温かい支持によって支えられていることを実感するとともに、受け入れる立場として責任を感じました。

指定管理者制度の導入により市から運営を任されましたが、私自身、水族館の知識、経験はありません。利用者側の視点に立って、喜ばれる施設づくりを職員とともに考えました。歴史ある水族館ですが、それだけに設備も「勤続疲労」がある。施設を改修する予算も限られている。知恵を出し合い行動するしかない。そんな思いから、展示室の階段を「海底トンネル」風にしたほか、幼児が遊べるコーナーを設け、じゅうたんを敷きました。絵鞆漁協の温かい協力によって、新鮮な魚介類を炭火で焼く「浜焼き」（毎週日曜日開催）も実現できました。施設面では、他の水族館にかなわないので、手づくりの味わいある施設づくりを展開していきたい。お客さんに喜んでもらうには「今までどおり」では通用しないと思っています。夜の水族館見学や、眺めの良い屋上をビアガーデンとして開放するなど、今後の展開を考えているので、楽しみにしてほしいですね。

室蘭水族館は、家族だんらんで思い出を刻む場所だと思います。ふるさと室蘭を実感できるレジャースポット。お客さんの声をいただく中で、市民の心の財産がいっぱい詰まった水族館を親しみやすいものにしていきたいと思います。

絵鞆漁港でとれた新鮮なタコなど、おいしさ抜群の浜焼き。

展示室階段の「海底トンネル」は子どもたちも飾り付けに参加した。

昔懐かしい水族館

身近なレジャースポットは家族連れでいっぱい（昭和58年）

海に囲まれているころの水族館。手前は祝津海水浴場（昭和43年）

お問い合わせは、室蘭水族館☎㉗1638